＜速報＞
令和6年度当初予算(案)概要
令和6年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
任意接種費用助成事業

１ 事業概要

【目的】
任意予防接種の一部を助成し、経済的負担の軽減を図り、市民の健康を支援します。

【内容・経緯】
対象となる任意予防接種は次のとおりです。

①大人の風しん予防支援事業
妊娠を希望している女性とその同居者、又は妊婦の同居者を対象に、風しん（麻しん風しん混合を含む）予防接種費用の一部を助成します。（平成２６年度から実施）

②造血幹細胞移植後ワクチン再接種費用補助事業
造血幹細胞移植によって、定期の予防接種で獲得した免疫が低下（消失）し、再接種が必要と医師が認めた方に対し、再接種に係る費用を助成します。（令和４年度から実施）

③９価ＨＰＶワクチン任意接種助成事業
令和５年４月から定期接種となった９価ＨＰＶワクチン接種について、令和４年度中に任意接種した方に対し、費用の一部を助成します。（令和５年４月から実施）

④男子へのＨＰＶワクチン接種費用助成事業
小学６年生から高校１年生相当の男子を対象とし、４価ＨＰＶワクチン接種完了となる３回まで、市で定めた接種費用を上限に助成します。（令和５年９月から実施）

⑤帯状疱疹予防接種費用助成事業
重症化や重い後遺症を引き起こす恐れのある帯状疱疹の発症を抑制するため、ワクチン接種に係る費用の一部を助成します。（令和５年９月から実施）

【効果】
市民の健康保持増進に寄与するとともに経済的負担を軽減し、疾病及び感染症のまん延を防止します。

２ 特徴やPRポイント

・男子へのＨＰＶワクチン接種費用の助成は、埼玉県内では初めて実施しました。
・市は、中学１年生を対象として行っている「生命の授業」において、男女ともにＨＰＶワクチン接種をすることによるＨＰＶの感染予防及びがん予防について啓発を行っています。

※ 資料の有無（　有　・　無　）

担当課　市民部健康づくり課（⑤事業）　担当　田辺
市民部健康づくり課母子健康センター（①～④事業）　担当　五十嵐
連絡先　（健康づくり課）　TEL　048-528-0601
（健康づくり課母子健康センター）　TEL　048-525-2722

＜速報＞
令和6年度当初予算（案）概要
令和6年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
歯科保健事業

1 事業概要

【目的】
定期的な歯科検診の機会を提供し、生涯を通じた切れ目のない歯・口腔の健康の保持・増進を支援します。

【内容】
歯周疾患予防のため４０歳以降の節目年齢に加えて令和５年度から２０歳を対象としている歯科検診について、令和６年度から新たに３０歳を対象に加えます。

【効果】
・歯周疾患の早期発見、早期治療をすることができます。
・早期に歯周病を発見し治療することにより、全身の健康維持につながります。
・口腔の状態が悪化する前に適切な指導が受けられ、かかりつけ歯科医を持つきっかけになります。

2 特徴やPRポイント

２０代･３０代の方は歯科検診を受ける機会がなく、こども医療費の助成もなくなり受診控えをする年代でもあります。歯科検診を受けられる４０歳になったときには口腔の状況が悪化している方が多い状況です。
多くの方が高校を卒業してから受診する機会のない歯科検診の対象者について、令和５年度から開始した２０歳に加えて、令和６年度から３０歳も対象とすることで、生涯を通じた歯科検診の機会を提供できます。

3 その他

※ 資料の有無（　有　・（無））

担当者　市民部熊谷保健センター　　担当　榊・権田
連絡先　℡　048-526-5737　　内線

＜速報＞
令和6年度当初予算(案)概要
令和6年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
健康マイレージ事業

1 事業概要

【目的】
市民の生活習慣病の予防等を目的に、埼玉県が次期健康増進事業として実施する歩数管理アプリ「コバトンＡＬＫＯＯ（あるこう）マイレージ」に参加し、市民の健康づくりに対する意欲を高め健康寿命の延伸や医療費の抑制を図るとともに、令和６年度以降は、同じく埼玉県が新たに実施する栄養・総合管理アプリ「ＷｏＬＮ（ウォルン）」の活用により、更なる健康増進を図ります。

【内容】
コバトンＡＬＫＯＯマイレージは、１８歳以上の市民の方がスマートフォンアプリで参加することができます。歩数に応じてポイントが付与され、集めたポイントにより賞品獲得のための抽選に参加できます。
栄養・総合管理アプリ「ＷｏＬＮ」では摂取カロリー、体重血圧等のデータ管理や、ＡＩによる健康アドバイスや健康予測機能などが実装される予定となっており、特定保健指導の対象となる方などにアプリの利用を促進し、保健指導などに活用します。

【経緯】
埼玉県と実施してきた現行の「コバトン健康マイレージ事業」が令和５年度をもって終了し、令和６年度から次期健康増進事業としてリニューアルされる歩数管理アプリ及び新設される栄養・総合管理アプリを活用し事業を行うものです。

2 特徴やPRポイント

多くの市民の方に参加していただくため、歩数などの年間の取得ポイントに応じて地域電子マネー「クマＰＡＹ」を差し上げるなどの抽選を市独自で行います。

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当者　市民部健康づくり課　　担当　櫻井・佐藤
連絡先　℡048-528-0601　　内線

＜速報＞
令和6年度当初予算（案）概要
令和6年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
消防本部庁舎大規模修繕事業

1 事業概要

【目的】
市の消防行政の中心的な役割を担う消防本部・熊谷消防署庁舎の継続する使用を見据えて、熊谷市個別施設計画に基づき大規模修繕工事を実施します。
約４０年にわたり使用された庁舎の老朽化に対処する修繕工事とあわせて、年々変化する業務形態や各種災害対応に必要な資器材の効率的な保管などに対応するため、庁舎の改修を行います。

【内容】
・外壁は補修、防水等の工事を実施します。
・給排水管設備や電気設備の改修工事を実施します。
・屋内は事務室、会議室、車庫等の改修を実施します。
・その他、受水槽など付帯設備の改修を実施します。

【影響・効果】
現在の立地で、現在の施設を有効活用した上で、継続的に使用できる職場環境を整えることができます。

2 特徴やPRポイント

・３階に女性用の仮眠室及びシャワー室を新設し、女性の働く環境を整備します。

3 その他

令和２年度に新型コロナウイルス感染拡大予防のための緊急対策として、仮眠室の個室化改修工事、令和３年度にはシャワー室改修工事を実施しました。これらの場所については工事対象外としています。

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当者　消防本部消防総務課　　担当　金子
連絡先　℡048-501-0119　　内線　494

＜速報＞
令和6年度当初予算（案）概要
令和6年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
高機能消防指令センター設備更新事業

1 事業概要

平成２０年度に更新整備した指令システム機器のうち、現在まで未更新である通信系、無線系及び電源設備の一部を更新します。
また、ＮＴＴドコモのＦＯＭＡ回線サービスが終了することに伴い、関係する機器の改修を行い、更なる安定稼働を図るものです。

2 特徴やPRポイント

高機能消防指令センター設備は、助けを求める市民と消防を繋ぐ１１９番通報を受信し、各種災害等に応じて消防車両を迅速に出動させるシステムです。
２４時間３６５日稼働しており、老朽化による重大なシステム障害を未然に防止するとともに指令センターの安定稼働を図り、市民の安心・安全に必要な消防サービスを確保するため、設備の更新を実施します。

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　㊙　）

担当者　消防本部指令課　　担当　神山・福田
連絡先　℡　048-501-0116　　内線　1301

＜速報＞
令和6年度当初予算（案）概要
令和6年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
IP無線機整備事業

1 事業概要

【目的】
移動系防災行政無線機の代替手段として導入します。

【内容】
画像共有機能などを有するＩＰ無線機を整備し、防災・危機管理体制の充実を図ります。

【効果】
画像共有により災害時の円滑な情報伝達が可能となり、迅速な対応に繋げることができます。

2 特徴やPRポイント

写真や動画により被災現場や出動現場の状況を共有することで円滑な情報伝達が可能となり、迅速な対応に繋げることができるようになります。
また、ＩＰ無線機は、無線局や無線従事者の免許が不要であるため、平時の一般利用もしやすくなります。

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当者　市長公室危機管理課　　担当　小貝
連絡先　℡ 048-524-1111　　内線　546